

平成31年度

長府東部地区まちづくり協議会 通常総会 議事録（要点）

- 1 開催日時 平成31年4月21日（日曜日） 9時30～10時20分
- 2 開催場所 長府東公民館（下関市長府松小田本町4-15）3F講堂
- 3 出席委員数 委員 90名中 86名 出席
（うち委任状による出席者38名）
※（第14条（総会の構成）に委員制とする旨の記述あり。）
総会成立要件の定足数45名を上回っているので成立。
- 4 議 事
 - （1）第1号議案 長府東部わがまち憲章（案）
 - （2）第2号議案 平成30年度活動報告及び決算・監査報告
 - （3）第3号議案 平成31年度事業計画及び収支予算（案）
 - （4）第4号議案 役員の変更（案）
 - （5）報告 まちづくり計画書

5 議事の経緯の概要及びその結果

司会進行の桶本健児が資格審査報告（総会成立要件）を行い、開会を宣言した。議長の選任は事務局一任の声があり、鬼頭辰生を議長に選任した。続いて、議長が書記に小林 緑の指名と議事録署名人に白澤 真史、金子 聡2名の選任について諮ったところ、全員から賛同を得たので選任した。

（1）第1号議案 長府東部わがまち憲章（案）

続いて、議長が、事務局に長府東部わがまち憲章の説明を求めた。

竹下明生事務局長が、資料に基づき長府東部地区まちづくりの基本となる「長府東部わがまち憲章」について説明。

議長は、事務局（案）を受け、議場に諮ったところ、挙手多数で承認された。

（2）第2号議案 平成30年度活動報告及び決算・監査報告

議長が、第2号議案の説明を事務局に求めた。資料に基づき、事務局長がまちづくり協議会の30年度の事業報告と収支決算を説明。収支決算の監査は、平成30年4月10日監事森下博幸、牛島朗美の2名で行い、適正に処理されていたのでその旨を森下監事から報告。議長は、事務局・森下監事の説明を受け、議場に諮ったところ、挙手多数で承認された。

(3) 第3号議案 平成31年度事業計画及び収支予算(案)

議長が、第3号議案の説明を事務局に求めた。事務局長が、資料に基づき、まちづくり協議会の31年度の事業計画と収支予算(案)を説明。

収入は市からの交付金で、運営事業 1,100,000 円、活動事業 1,428,000 円の合計 2,528,000 円で計画。昨年度に比べ 328,000 円の増加の収支予算(案)であるが、事業の内容を絞り込んで実施していく。

また、31年度の地域力アップ事業として、「災害弱者安心プランの作成」を申請。この事業が採択されると 30 万円交付されるので、活動資金として獲得したい。

質疑応答

1) 日の出町 柳田委員

昨年度の予算 2700,000 円に比べ、本年度は 2,528,000 円と減っている。なぜか。

回答：昨年度の当初交付金は、2,200,000 円である。これに地域力アップ事業として、「認知症にやさしいまちづくり」に 300,000 円と「まちづくり計画策定」に 200,000 円の合計 500,000 円が加算され、合計 2,700,000 円となった。今年度は、当初予算は 2,528,000 と昨年に比べ、328,000 円増加している。更に地域力アップ事業として、300,000 円を申請中である。

議長は、事務局(案)を受け、議場に諮ったところ、挙手多数で承認された。

(4) 第4号議案 役員の変更(案)

議長が、第4号議案の説明を事務局に求めた。事務局長が、資料に基づき、長府東部地区まちづくり協議会運営委員会名簿を説明。昨年度との変更は、副会長 平山 一美(前年の菅原知子退任)と、追加役員として有識者 菅原 明、浦岡 昌博(前市議会議員)、長成中PTA代表 田中 富士子の変更を含めて4名である。他は前年と同じ委員と説明。

議長は、事務局(案)を受け、議場に諮ったところ、挙手多数で承認された。

(5) 第5 報告 まちづくり計画書

6 議長解任

すべての議事が終了したので、議長が退任。

7. 令和元年度役員の紹介

友松会長から令和元年度の運営委員会役員を紹介。新役員自己紹介。

8 閉会

司会進行が閉会を宣言し、30年度通常総会を終了した。

以上

書 記 小林 緑 ⑩

議 長 鬼頭 辰生 ⑩

議事録署名人 白澤 真史 ⑩

議事録署名人 金子 聡 ⑩